



ジョルジオ・バルベリオ・コルセッティ

Photo:Masami FURUTA



ダーク・サーカス

©Christophe Raynaud de Lage

東京芸術祭2018—直轄プログラムが始動。新展開の年。

池袋のまちに“ひらく”直轄プログラム『野外劇 三文オペラ』 日常の空間で、想像もしていなかった演劇との出会いを

東京芸術祭は、今年も豊島区・池袋エリアを中心に展開。宮城聡総合ディレクターの掲げる3つの柱「ひらく」「きわめる」「つながる」を体現する「東京芸術祭直轄プログラム」が参加事業に新たに加わり、更なる盛り上がりを見せる。

その中でも、特に注目の『野外劇 三文オペラ』は10月18日～28日(10月23日は休演)毎夜19時より池袋西口公園で上演。本作はイタリアを代表する演出家ジョルジオ・バルベリオ・コルセッティが日本の俳優とクリエーションを行う新作だ。世界的な演出家によるハイクオリティな作品にも関わらず、チケット代はワンコイン500円と非常に安価。立ち見エリアなら通りすがりに無料で観劇可能と、大胆に街にひらかれたプログラムだ。

約100年前に劇作家ブレヒトが生み出した『三文オペラ』は、ヴァイルの音楽と共に人々を魅了し続け、今もなお色あせない。歌声が響く稽古場で、コルセッティは「ブレヒトの提示した社会への批判的な視点は現代を生きる我々にも強烈に響く。この作品には同時代的な側面がある」と力強く語る。

出演者15名は全員、昨年12月の公募オーディションにてコルセッティ自身の目で選ばれた。「観客は想像もしていなかった強烈な演劇作品を観ることになるだろう。『野外劇 三文オペラ』の上演によって、日常のスペースがいつもと

全く違う空間になることは非常に驚くべきこと。俳優たちもその空間を生み出すために多くのエネルギーを注いでくれるはず」と、日本人の俳優と共にひらかれた空間で上演することに意欲をみせる。

3年目を迎えた東京芸術祭。直轄プログラムは注目の6作品 プログラムの柱は「ひらく」「きわめる」「つながる」

直轄プログラムは『野外劇 三文オペラ』のほか、3つの柱を体現する全6作品を上演する。フランスからは、演出家ダニエル・ジャンヌトールによる大ヒット作『ガラスの動物園』、ステレオプティックによるライブパフォーマンス『ダーク・サーカス』の2作品が来日。静岡の中高校生が出演する『空は翼によって測られる』、オーディションによって選ばれた55歳以上の女性ダンサーが出演する『アダルト版コメミルチカラ』は、どちらもカメルーン出身・パリ在住の振付家メルラン・ニヤカムによるコンテンポラリーダンス作品。三重拠点の第七劇場と台北の劇団による国際コラボレーション『珈琲時光』も注目の新作だ。

「東京芸術祭2018」では、東京の芸術文化の多彩さ、舞台芸術がもつ可能性を感じる全36プログラムをお届けする。一部プログラムは無料観覧が可能。ぜひ、この機会に多くの舞台芸術に触れていただきたい。

東京芸術祭直轄プログラム『野外劇 三文オペラ』

10月18日(木)～28日(日)毎夜19:00開演

(10月23日は休演/小雨決行)

作:ペルトルト・ブレヒト 音楽:クルト・ヴァイル 訳:大岡淳

演出:ジョルジオ・バルベリオ・コルセッティ

出演:浅場万矢 綾田将一 泉陽二 葛たか喜代 菊沢将憲
後藤英樹 小長谷勝彦 榊原有美 篠原和美 沼田星麻
廣川三憲 水口早香 宮下泰幸 森山冬子 柳内佑介
(50音順)

会場:池袋西口公園

料金:【全席自由・整理番号付】500円 ※観覧無料エリアあり

東京芸術祭2018

9月1日(土)～12月9日(日)

東京芸術劇場、あうるすぽっと(豊島区立舞台芸術交流センター)、池袋西口公園、南池袋公園 ほか

参加事業

芸術オータムセレクション	9月1日(土)～11月25日(日)
としま国際アート・カルチャー都市発信プログラム	9月1日(土)～12月9日(日)
フェスティバル/トーキョー18	10月13日(土)～11月18日(日)
APAF-アジア舞台芸術人材育成部門	10月15日(月)～11月12日(月)
東京芸術祭直轄プログラム	10月18日(木)～11月4日(日)

●チケット取扱 東京芸術劇場ボックスオフィス

0570-010-296(10:00～19:00 休館日を除く) ほか

※一部、取扱のない公演あり。

詳細は、東京芸術祭2018公式 WEB サイトにて

【総合問合せ】東京芸術祭組織委員会事務局 03-6388-0119(平日10:00-18:00) <http://tokyo-festival.jp/>

INFORMATION

鑑賞サポート | 目や耳の不自由な方を対象に、舞台・公演説明会、字幕機提供サービス(対象日限定・無料・要事前申込)等を実施しています。詳細は事業ごとに異なります。

10～12月
対象公演

ナイトタイム・パイプオルガンコンサートVol.24
ランチタイム・パイプオルガンコンサートVol.129
「書を捨てよ町へ出よう」

「ゲゲゲの先生へ」
NODA・MAP第22回公演「廣作 桜の森の満開の下」
エル・システム・フェスティバル2018 ガラコンサート

【お問合せ】東京芸術劇場ボックスオフィス 0570-010-296